

5地区で開かれた市政懇談会 意見交換の一部を紹介しします

七月から市内二十三地区で順次開催している市政懇談会。八月から十月前半までは、芳賀・下川淵・粕川・敷島・桂萱の五地区で活発な意見交換が行われました。ここではその一部を紹介いたします。

広瀬川河畔の充実図って

Q 「広瀬川河畔を活かした地域振興策」の調査が国によって進められていると聞きましたが、「水と緑と詩のまち」のキャラ



美しい景観を誇る広瀬川

チフレスの影が薄れていると感じます。そこで、広瀬川河畔に投句箱を設置するなど河畔の充実を図っては、いかがでしょうか。

A 平成二十二年に「都市緑化フェア」が敷島公園と前橋公園を会場に開催されますので、併せて広瀬川河畔も整備したいと考えています。樹木も大きくなり、昼も暗い所もあるので、景観的にも良くない場所があると思います。投句箱の設置も含め、検討したいと考えています。

紙類なども資源ゴミ回収を

Q 空き缶などは資源ゴミとして市が集めていますが、新聞紙

や段ボールも資源ゴミで回収できないでしょうか。

A 紙類などは各種団体が実施している有価物集団回収で集められ、市も奨励金を交付するなど支援しています。この奨励金は、団体の貴重な活動財源になっていて、市が回収すると団体活動に支障が出ることもなるので難しいと思います。しかし、有価物集団回収を利用できない人に対しては、紙類をいつでも持ち込むことができる場所を市の各施設に設けて、資源化するのを検討しています(十一月から常設の回収場所を設置しました。17 参照)。

支援してほしい 粕川の大豆生産

Q 国の農業施策の見直しによって、粕川地区の大豆生産が危機を迎えています。ぜひ「大豆資料館」を造って生産を維持できるように支援してほしい。また、モデル地区として、メーカ

の協力も得て、新たな観光資源にもなるようなプロジェクトチームを作って検討していただけないでしょうか。

A 転作で八十 くらいの作付け面積があると聞いています。合併前からみそ、しょうゆを作っており、地元のおいしい水を使って豆腐作りも研究し、元氣ランドなどで売り出せるようになればと思います。この地域の大豆は品質が良いのにもかかわらず、加工業者へ売れてしまっているの、加工・販売まで考えて取り組んでいきたい。大豆資料館については、実情や社会的な動向を見ながら対応します。

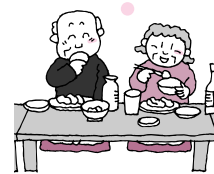
許可できませんか 「ミゼン」での飲酒

Q 地区の敬老行事の会場探しの毎、苦労しています。町公民館は狭く二階建てなので、年配者が参加できません。コミュニティセンターを利用したいの

七中の移転完了 いつになるの

Q 新築移転する七中のしゅん工はいつになるのでしょうか。
A 本年度に実施設計の予算を計上しました。しゅん工は平成二十一年を予定していますが、半年くらいは前倒しできればと考えています。また、移転後の跡地活用について、地域の皆さんの声を聞かせてください。

〇〇町敬老感謝の日



ですが、お祝いでもお酒は認められていません。お酒を含めた、飲食を許可してほしいのですが。

A コミュニティセンターは、市民皆さんの自主的、創造的な生涯学習活動を通じて、健康で文化的な地域づくりを推進する施設として設置されました。現在、お茶や弁当などの軽食は認めています。それ以外の飲食、飲酒は規則で禁止しています。しかし、こつした要望も強く、地域の連帯感を図るために、設置目的に合った会合などに限っては、飲食や飲酒について検討します。

「自信作」をお寄せください

市民展3部門で 作品を募集します



素晴らしい作品がずらり(昨年の書道部門)

第四十回市民展覧会を来年二月十日 から二十七日 まで開催します。募集作品の規格などは次のとおり。あなたの力作をお寄せください。

期間 美術部門 来年2月10日～13日 写真部門 来年2月17日～20日 書道部門 来年2月24日～27日 会場 市民文化会館

募集作品の種類
書道 漢字、かな、新傾向(近代詩文・墨象・少字数) 美術 日本画・洋画(油彩・水彩・アクリル・版画)

クリル・版画・パステル・切り絵・張り絵など、彫刻・工芸写真 風景・ネーチャー、花・動植物、スナップ・人物(いずれもカラー・白黒は問わない。画像処理およびカラーコピーは不可)

応募作品の規格
書道 漢字 縦作品は縦百八十(六尺)×横六十(二尺)以内。ただし軸装は縦二百十(七尺)×横六十(二尺)以内、横作品は縦六十(二尺)×横百八十(六尺)以内、かな七十×百八十(六尺)以内で縦・横自由。縦作品のみ百八十(六尺)×横六十(二尺)以内も可。ただし軸装は縦二百十(七尺)×横六十(二尺)以内、新傾向 百八十(六尺)×七十五(二・五尺)以内

内で縦・横自由。縦作品のみ縦百八十(六尺)×横六十(二尺)以内も可。ほかに各部とも九十(三尺)×九十(三尺)以内も可。美術 日本画・洋画 六号以上三十号以下。版画・パステルは三十号以下自由。ただし額装を含めて縦・横一以内。ひも付きの額装をすること(日本画の額にはガラス使用不可。洋画は樹脂ガラスのみ可) 彫刻・工芸 立体作品は底が一×一以内。壁画作品は縦一・五×横一以内。写真 半切アルミ額(シルバー)でアクリルガラス(やむを得ない場合のみガラスも可)付き。搬入のときは箱入り、ひも付き。作品中の人物には了解を得ること

手数料や搬入・搬出など
出品手数料 出品一点につき千五百円。同一部門で二点以上を出品する場合は一点増すことに千円を追加。出品者資格 市内在住・在勤・在学の高校生または十六歳以上の人。出品点数 無制限。ただし彫刻・工芸は三点以内。搬入 来年1月14日午前9時30分～午後3時に中央公民館へ。郵送不可。出品票・開催要項の配布 11月25日から中央公民館、各地区公民館・コミュニティセンターで搬出 美術 来年2月15日 写真 来年2月22日 書道 来年3月1日、午前9時～正午(写真は午後1時まで)、市民文化会館から入選・入賞発表 来年1月24日 午前10時、中央公民館

12日にJA前橋市本所で農業まつり 「収穫の秋」を楽しくもろう

恒例の「農業まつり」を開催。市内で採れた新鮮な農産物の即売会など、生産者と消費者が触れ合う「収穫の秋」のイベントです。子どもが楽しめるコーナーもあります。ご家族皆さんでお出掛けください。

日時 11月12日 午前9時～午後2時 会場 JA前橋市本所(富田町)

内容 即売会、農作物の即売会、展示・普及コーナー、牛乳まつり、農作物品評会、農機具の展示、ふれあいコーナー、米・米製品配布、料理試食、加工品の販売、インターネット体験、ちびっ子コーナー ミニ牧場、クイズコーナー

問い合わせは農政課 89



新鮮な農産物の即売が人気です

06702、JA前橋市本所 261 3000へ。